



明治22(1889)年には九州鉄道の開通により門司駅(現門司港駅)が設置され、陸上と海上運輸の集散地としてにぎわうようになります。

関門地域の国際的な重要性をいち早く見出した駐日英国公使アーネスト・サトウの提案により、明治34(1901)年、下関に英国領事館が開設され、その5年後にはレンガ造りの下関英国領事館が建てられます。

これをきっかけに、明治後期から大正にかけて日本銀行をはじめとする金融、三菱や三井などの商社、鈴木商店

の資本による食品工場群などの拠点が続き、関門海峡沿いに開設されました。重厚な構造かつ当時の最先端の意匠をもった近代建築が林立する街並みが形成されていきました。

また、この地域では、伊藤博文初代首相が春帆楼においてフグ食を解禁して以来、地元では幸福をもたらす「ふぐ料理」として親しまれています。

そのほか海外航路の拡大で台湾から大量にバナナが輸入され、「バナナの叩き売り」が名物となり現代に伝えられています。



日清講和記念館  
(国・登録有形文化財)



旧門司三井倶楽部  
(国・重要文化財)



ミツカウヰスキー(株)  
門司工場 倉庫



下関市立近代先人顕彰館  
田中絹代ぶんか館  
(市・有形文化財)



すいどう  
関門隧道(関門鉄道トンネル)

「海峡七路」の完成

昭和に入り、海峡の兩岸を海底で結ぶ関門鉄道トンネルの建設が計画され、昭和17(1942)年に下り線が、同19(1944)年に上り線が開通します。この世界最初の海底トンネルの完成により、文字通り「関門」として立ちふさがっていた海峡が、陸路によって突破されました。その後、車道・人道トンネルの開通、さらに関門橋の架橋により、関門海峡に「海峡七路」と称される多様な交通網が完成します。それまで陸上と海上交通の結節点としての役割を担ってきた関門地域は、本州の通過点となり、明治から昭和初期にかけての重厚な近代建築群がまるで時が止まったかのように今もたたずんでいます。

関門海峡周辺には明治・大正・昭和初期の歴史的建造物が集積しており、海峡を挟んで市街地が向かい合うという特有の景観とも相まって、他にない魅力ある地域を形成しています。今回、「日本遺産」に認定されたことは関門両市民にとって大変喜ばしいことです。日本遺産は地域の歴史的魅力や特色を活用し、地域活性化を図ることが目的の制度であり、関門地域においても文化財を生かした観光振興を行う絶好の機会です。

まずは「関門”ノスタルジック”海峡」が日本遺産に認定されたことを地域内外に広く発信することが大切です。このたび、市民・企業・大学・行政などが集まり「関門海峡日本遺産協議会」が発足し、情報発信などの各種事業に取り組んでまいります。両市民の皆さんも、改めて地域の歴史や文化に愛着と誇りを感じていただき、地域内外に発信していただければと思います。



関門海峡日本遺産協議会  
南博 会長 (北九州市立大学教授)



いくつもの出来事と時代を超えて  
作り上げられた関門海峡の何気ない風景。

積み重なった出来事のひとつひとつが、  
昔と今をつなぐ。

このストーリーは42の構成文化財により  
未来へ語り継がれる。

私たちのふるさと関門のスタルジックな海峡

関文化財保護課(☎252-3867)

## 構成文化財一覧

- |                                     |                      |                   |
|-------------------------------------|----------------------|-------------------|
| ① 六連島灯台                             | ⑭ 北九州市旧大阪商船          | ⑳ 関門ビル            |
| ② 部埼灯台                              | ⑮ 料亭金鍋本館、表門          | ㉑ 三宜楼             |
| ③ 九州鉄道記念館                           | ⑯ 旧古河鉱業若松ビル          | ㉒ 中国労働金庫下関支店      |
| ④ 下関南部町郵便局庁舎                        | ⑰ 朽木ビル               | ㉓ 北九州銀行門司支店       |
| ⑤ 若松石炭会館                            | ⑱ 山口銀行旧本店            | ㉔ 藤原義江記念館         |
| ⑥ 旧下関英国領事館                          | ⑲ 旧金ノ弦岬灯台            | ㉕ 旧JR九州本社ビル       |
| ⑦ 旧宮崎商館                             | ⑳ 旧門司三井倶楽部 本館、附属屋    | ㉖ 日清講和記念館         |
| ⑧ 旧門司税関                             | ㉑ 岩田家住宅 主屋、土蔵        | ㉗ 関門隧道下り線 関門隧道上り線 |
| ⑨ 旧サッポロビール九州工場<br>(事務所棟、醸造棟、組合棟、倉庫) | ㉒ 旧逓信省下関郵便局電話課庁舎     | ㉘ 世界平和パゴダ         |
| ⑩ 上野ビル                              | ㉓ ニッカウヰスキー(株)門司工場製造場 | ㉙ ホーム・リング商会       |
| ⑪ 門司港駅(旧門司駅)本屋                      | ㉔ ニッカウヰスキー(株)門司工場 倉庫 | ㉚ 下関駅の振鈴          |
| ⑫ 旧秋田商会ビル                           | ㉕ 蜂谷ビル               | ㉛ バナナの叩き売り        |
| ⑬ 三菱重工業株式会社下関造船所<br>第3ドック、第4ドック     | ㉖ 門司郵船ビル             | ㉜ フグ料理            |
|                                     | ㉗ 旧大連航路上屋            | ㉝ 長州藩下関前田台場跡      |
|                                     | ㉘ 門司区役所              |                   |

※○は下関市、□は北九州市、△は両市